

建設事業無災害表彰の伝達式を開催いたしました

北見労働基準監督署(署長 吾子 勇二)は、1月19日、無災害で工期を終えた以下の元請施工事業者に対して、厚生労働省労働基準局長名の無災害表彰を伝達いたしました。



(左 執行役員札幌支店長様) (中央 工事主任様) (右 北見労働基準監督署長)

事業場名	株式会社大林組 常呂風力工事事務所
工 事 名	ユーラス常呂能取ウインドファーム建設工事
工 期	令和4年3月1日から令和7年5月31日まで
発 注 者	株式会社ユーラス常呂能取風力

【工事の概要などについて】

○風車(高さ約 85m、ローター径 130m、4300kW)を設置する工事でした。直線にして約 4.3 kmの範囲に7基の風車を設置しました。

○工種は、伐採工、防災工、造成工、排水工、緑化工、地中電線管路工、風車電気工、連系変電所構築工、風車輸送・組立工を行いました。

○最大日平均の労働者数は135人、実労働延労働者数は30,505人、延べ労働時間数は247,250時間でした。

○長く大きい鉄塔やローターをトレーラー等で運ぶため、市道を拡幅し、工事用道路を新設し、輸送に苦労しました。また、国内最大級の移動式クレーンを用い、悪天候等の気象条件に配慮しながら組立を行いました。



(伐採工事、造成工事、基礎工事)



(組立工事)

【安全衛生管理などについて】

○関係請負人の労働者が非常に多く入場し作業が行われていたところ、風通しの良い職場環境を作り、細かなルールを関係請負人に十分に説明し、現地での確認と指導を行い、意思疎通を徹底しつつ、現場の安全衛生管理に取り組みました。

また、札幌支店において毎月現場パトロールを行い、専門的な見地から現場の安全衛生管理を指導し援助しました。

○札幌支店、現場事務所、関係請負人が安全施工に一丸となって取り組みました。

○伝達式では施工管理、関係者との調整や安全衛生指導業務などの第一線で御活躍された工事主任が参加し、現場を代表して表彰状を授与されました。